



いわて生協は、協同の力で 支援活動を続けています。

◆4～6月のおもな支援活動◆

なり わい 生業をささえ、心をつないで!

「真崎わかめ」新加工場落成&産直40周年!

田老町漁協では、震災後は仮設加工場で「産直真崎わかめ」などを製造していましたが、今年5月に念願の本設加工場が完成。産直40周年と合わせて「祝う会」を開催しました。「産直真崎わかめ」のおいしさと利用をさらに広げ、田老の再建を応援しましょう。



6/18に開催し、生産者・組合員・常勤者計71人が参加。組合員らが「お魚天国」の替え歌で「真崎わかめ応援歌」を披露。



4/3のバスボランティアは田老町漁協へ。新物真崎わかめの箱詰め作業を手伝いました。



「産直収穫祭(店舗年4回、共同購入年3回)」で、利用を広めています。

沿岸の商品を利用し、復興を支援!



ベルフ牧野林(5/23・24)、ベルフ八幡平(6/13・14)で「復興支援 地産地消フェスタ」を開催し、2会場合わせて沿岸からののべ35社を含むのべ105社・団体が出店。のべ3万3千人が来場し、たくさんの利用がありました。また、今年は共同購入でも(7日5週「あい・ぱーく」で)地産地消フェスタで人気の14社・18品をご案内しています。

「コープこうべ」からネクタイ1,225本!



ネクタイが入った箱が3個、いわて生協に到着(6/2)。

「被災者グループなどの『ネクタイのアクセサリ・小物づくり』に使って」と、コープこうべの職員が集めたネクタイ1,225本が届きました。完成した小物は、コープこうべのイベントなどで販売されます。



ネックレスやポシェットなどにリメイクされます。

今年度の
東日本大震災
支援募金
236万4,512円
(6月20日現在)

今年度の「復興支援基金」活用状況 (6月20日現在)

被災地でのふれあいサロン	300万7,581円
グループ活動補助	46万5,567円
リフレッシュツアーバス代	77万2,361円
バスボランティア	70万666円
計	494万6,175円

みなさんの募金が支援活動を支えます。ぜひご協力をお願いします。



いわて生協は、協同の力で 支援活動を続けています。

◆ 7月～11月のおもな支援活動 ◆

心をつないで、くらしを応援!

第5回 宮古復興応援生協まつりで笑顔&元気!



今年も全国10生協が特別出店し、恒例となった関西3生協のたこ焼きやコープえひめのみかんなどが大人気でした。また、売り上げ金66万円が支援募金として寄せられました。

11月3日、被災地域や被災メーカーの復興を願い、みんなが元気になるようにと、宮古市と沿岸広域振興局の後援のもと、マリノコブドラにて開催。5回目の今年は、全体で50団体が出店し、9,000人が来場。出店者にも来場者にも大いに喜ばれました。



沿岸広域振興局宮古管内からは10団体が出店し、前年を上回る売り上げに。初出店の三陸王国イカ王子（共和水産）では塩辛類が好評でした。

要望に応え、「にこちゃん号」の 販売場所を11か所増やしました!



移動店舗「にこちゃん号」は、宮古、釜石・大槌、陸前高田、大船渡地域で全4台運行し、毎日約260人が利用しています。陸前高田、大船渡地域の2台が7月20日から、災害公営住宅など11か所を新たに追加した6コース35か所を、週2回訪問しています。

クリスマスカード つくったよ!



コープー関コルザの「復興支援・地産地消フェスタ」の会場でも、子どもたちが一生懸命作りました。

「忘れないよ。いつしよにがんばろう!」の思いを込めて、手作りのクリスマスカードを贈る取り組み。今年は3400枚が集まり、12月上旬、仮設住宅に住む組合員さんなどにお菓子を添えてお届けしました。

2015年度の
東日本大震災支援募金
818万 500円
(11月20日現在)

みなさんの募金が
支援活動を支えます。
ぜひご協力をお願いします。

2015年度の「復興支援基金」活用状況

被災地でのふれあいサロン	719万6,555円
リフレッシュツアーバス代	208万4,029円
バスボランティア	138万2,124円
グループ活動補助	116万8,378円
その他(子どもたちへの支援など)	128万9,559円
計	1,312万 645円

(11月20日現在)



いわた生協は、協同の力で 支援活動を続けています。

◆ 2016年5月～9月のおもな支援活動 ◆

みんなが笑顔になれる日を信じて、 ともに、未来へ!

「復興支援・地産地消フェスタ」開催



「沿岸をはじめ、岩手のものをみんなで利用して復興支援を」と5月にベルフ牧野林、6月にベルフ八幡平、9月には、カルチャーパークあてるとこープ関コルザで開催しました。4会場合わせて沿岸からはのべ59団体が出店。6万8,500人が来場し、どの会場も沿岸の商品がたくさん利用されました。

どの会場も晴天に恵まれ、大いに賑わいました。

笑顔広がる「ふれあいサロン」



「ここに来ると楽しい」と笑顔が広がる「ふれあいサロン」。現在は6市町で39仮設・地域を対象に、毎月43会場で各1回開催しています。内陸と沿岸地域のボランティアが継続して開催しています。

「手芸キットボランティアの方々が用意してくれたキットで“葉っぱのコースター”を作りました」と、宮田仮設(大船渡市)のサロンに参加したみなさん。

「お買い物割引券」が 「300円分の募金」に!

6月11日の「震災を忘れない日」から、店舗でお買い物をして600ポイントごとに発行される「300円分のお買い物割引券」が、現金300円分として募金できるようになりました。

9月20日までに、291枚・8万7,300円分が募金として活用されました。



みなさんの募金が
支援活動を支えます。
ぜひご協力をお願いします。

2016年度の
東日本大震災支援募金
540万4,323円
(9月20日現在)

2016年度の「復興支援基金」活用状況	
被災地でのふれあいサロン	505万5,811円
リフレッシュツアーバス代	130万9,116円
バスボランティア	112万3,512円
グループ活動補助	78万9,128円
その他(子どもたちへの支援など)	82万9,267円
計	910万6,834円

(9月13日現在)

台風10号被害への支援活動

緊急支援募金

ご協力ありがとうございました!
393万4,572円(9月20日現在)

9月7日からいわた生協全店と共同購入で、募金活動に取り組みました。寄せられた募金は、岩手県を通じて義援金とするほか、現地でいわた生協の支援活動に活用します。



行政からの物資要請への対応

岩手県や市の物資要請に対応しました。9月20日までに県からの要請で納品した物資は7万2千点にのぼります。



支援活動

被害が大きかった久慈市、岩泉町、宮古市新里へボランティアバスを9月末までに7回運行し、のべ180人が参加しました。10月も2回実施します。また、久慈市内と岩泉町の避難所で炊き出しを6回行いました。



共同購入

9月5日から岩泉町への配達を再開し、お見舞い品を届けながら訪問活動を実施しました。

共 済

9月19日から、岩泉町のコープ共済加入者239世帯を訪問。131世帯で面会でき、22件の請求を受け付けました。

「住宅災害共済金のことは知らなかった。夢のようだ」と喜んでいただきました。





いわて生協は、協同の力で 支援活動を続けています。

..... 2016年10月から12月までのおもな支援活動報告

「年末昼食会」開催! 「助成金」制度スタート!



大槌町の仮設団地にて。

12月29日、30日、年末昼食会を陸前高田市と大槌町の計18か所の仮設団地や公営住宅で開催。いわて生協や関西3生協のボランティアのべ103人が、すき焼きやお餅、おせちを提供。住民のみなさん270人と一っしょに、作って、食べて、会話も楽しみました。



12月19日、釜石センターにて。

沿岸部で東日本大震災支援活動に取り組む団体・NPOを支援する「被災地支援活動助成金」制度を新設しました。2016年度は7団体から応募があり、審査の上7団体に申請額通り助成することを決定。「補助が減る中、こうした助成はありがたいです」と感謝されています。

**みなさんの募金が支援活動を支えます
ぜひご協力をお願いいたします**

2016年度
東日本大震災支援募金
929万9,205円
(2016年3月21日～2017年1月12日)

**2016年度
復興支援活動の費用**

(2016年3月21日～2017年1月11日)

総計

1,745万3,105円

- 被災地でのふれあいサロン.....813万0,708円
- 被災地支援活動助成金.....192万6,840円
- リフレッシュツアーバス代.....165万6,827円
- バスボランティア.....162万6,571円
- グループ活動補助.....126万0,028円
- その他(子どもたちへの支援など).....285万2,131円

台風10号被害
への支援活動

岩泉町へ冬物衣類1,200点



岩泉町社会福祉協議会からの要請にこたえ、女性用長袖肌着など冬物衣類1,200点を贈呈しました。これには、いわて生協3店舗で組合員さんに協力を呼びかけた衣類など100点と、コープやまぐちから贈られた手編みの膝かけ100点が含まれています。

「あたたかいご支援ありがとうございます。」と喜ばれました。

岩手県へ緊急支援募金500万円



佐々木保健福祉部長(右)に目録を手渡す内澤副理事長(左)と岩手県生協連の吉田専務理事。

いわて生協は組合員の募金から500万円を、岩手県生協連は全国の生協から寄せられた4,110万円を岩手県へ贈呈しました(総額4,610万円のうち、義援金3,510万円、家電購入支援金1,100万円)。みなさんのご協力ありがとうございました。